

# FERRARI SUPER CORSA 2009

## 【車輛規定】

- I. シャシー規定
  - ・ブラフィットⅢ(1/24) シャシー部品を無改造で使用する。
  - ・使用できるパーツは店内で販売のものに限る。ただし、ネジ、ナット、スペーサー、Oリングは社外部品の使用を可とする。
  - ・シャシーと路面のクリアランスは車検板上で1.0mm以上とする。
  - ・マウントは1706(マウントプレート)または1706B(マウントプレートワイド)を使用し1707(アルミスライドマウント)でボディに取り付ける。 ※1707をフラット化することは禁止。
  - ・いかなるウエイトも禁止する。
  - ・追加のガイドナット、ダブルナットはウエイトとみなし不可とする。
  - ・車輛を真上から見て、いかなるパーツもボディから出ないこと。  
※ただし、Fキャンバーを使用の際はタイヤ上部で判断する。
  - ・車検板上で4輪が接地していること。
- II. モーター規定
  - ・モーターはバンプロ製ラビットとする。
  - ・缶を開けた形跡のあるものの使用は禁止する。
  - ・モーターコードの変更、再半田は可とする。
- III. タイヤ規定
  - ・タイヤの外径は車検時にフロント23mm以上、リヤ24mm以上とする。  
(フロントをキャンバーとした場合はタイヤの一番大きな部分で23mm以上)
  - ・タイヤの幅はフロント、リヤとも8mm以上とする。
  - ・ホイールはフロント、リヤとも穴あきレーシングホイールとする。32用ホイール、28ホイール等は使用禁止
  - ・ホイールパターンの装着は自由。
- IV. ボディ規定
  - ・F U J I M I 製 FERRARI シリーズ(赤箱)を使用する。使用可能車種別記
  - ・ボディはいかなる改造、軽量化の加工は認めない。
  - ・キットにフロントアンダーパネルがある車輛は装着すること。ただし外観に影響しない範囲での切削は可。
  - ・リヤディフューザーの装着は自由。
  - ・フェンダー内側の爪部分の若干の切削は可。
  - ・ライトハウジングのある車輛は装着すること。
  - ・実車感を出すためのリヤウイングの自作装着は可。ただしルーフより低い位置にボディ幅以内で装着のこと。
  - ・ウインドウは軽量フィルムに変更可。
  - ・ボディは1色以上の塗装をし(クリアーのみは不可) ボンネットと両サイドに指定のゼッケンを貼ること。ゼッケン番号は届出制としシリーズ中は同一番号とする。
  - ・コクピットには1/24スケールの着色されたドライバーを乗せ、黒色系の紙等でシャシーが見えないようにすること。
  - ・ライトパーツ、ウインカーはすべて取り付けること。
  - ・サイドロッカーパネルがシャシー等で別パーツの場合は取り付けること。

■F40 60th	■550 マラネロ	■F355 ベルリネッタ	■512TR
■365GT4/BB	■F355 チャレンジ	■250GTO	■スーパーアメリカ
■F430 チャレンジ	■599GTB フィオラノ	■F430 スクーデリア	■ディノ 246GT
■エンツォフェラーリ	■348 チャレンジ	■575M マラネロ	■F430
■F430 オプション	■288GTO	■365GTB/4(デイトナ)	■F40 LM
■250TR			

## 【レース規定】

- I. 車輛規定
  - ・車検後のパーツ交換は認めるが、クレーム等が合った場合は再車検を行う。
- II. 走行規定
  - ・コースアウトして他のレーンをラップしてしまいカウントされた場合は、カウントしたレーンは減算する。その場合、外れた車輛のカウントは補正しない。
  - ・コースマーシャルはレース参加者、または主催者が認めた者のみとする。
  - ・コンピュータの誤作動、操作者のミス等により結果がわからなくなった場合は、当該ヒートを無条件でやり直しとする。
  - ・ヒートローテーションを間違えた場合はそのヒートを失格とする。
  - ・レース中コースアウトした場合は、コースアウトしたであろう場所と同等の位置から復帰することが出来る。
  - ・車輛の走行はコントローラー操作で起こる動作以外で行ってはならない。
- III. レースの中断に関する規定
  - ・レースの中断は以下の項目に限りコンピュータ操作者の権限で行う。
    - ①コースシールド線のはがれ
    - ②路面、コントロールボックスの故障
    - ③その他主催者がレース継続不可と判断した場合
  - ・レース中断の際、アピール発生から事実の確認後のコンピューター操作までのロスタイムは問わないものとする。

## 【レース方法】

- ・予選は一人づつ任意のコースで5周のタイムアタックを行う。
- ・予選のベストタイムが同タイムの場合はアタック順の早いものを上位とする。
- ・予選のアタック順は2戦目以降は前戦の上位から行う。
- ・予選上位者より決勝ローテーションを選択する。(山取り)
- ・決勝は1ヒート5分×8ヒートの合計周回数で順位を決定する。同周回の場合は着順上位の多い方を上位とする。
- ・ヒート間のインターバルはスムーズなレース進行のため1分間とする。
- ・全4戦のシリーズ戦としポイント有効3戦としたシリーズチャンピオンを決定する。

## 【シリーズポイント】

- ・ラウンド毎の合計ラップ数をそのまま獲得シリーズポイントとする。

## 【賞典】

- ・ラウンドの賞典は上位3名に与える。
- ・シリーズチャンピオンにはRPMBで使用できる¥5,000分商品券を与える。

## 【その他】

- ・このレギュレーションに記載のないことや不明な点は必ずお問い合わせください。

